

# 地域のかお シリーズ76

宮崎市北消防署北部出張所

所長 富永 健三

## 地域とともに災害対応力の向上を目指して

4月の人事異動により、和知川原の附属小学校西側にある北消防署から北部出張所に勤務することになりました富永です。今回、私を含め19人中9名が新たに配属され新体制でスタートしました。異動後、早半年が過ぎましたが、職員一同どうぞよろしくお願ひいたします。

今年は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、業務はもとより予定されていた行事やイベント等が延期、中止となり経験したことのない大きな影響を受けました。

各機関におかれましても感染防止対策や規模縮小を行ないながらの事業再開とご苦勞の耐えない日々を送られたかと存じます。

我々消防も、災害現場でも感染防止対策を実施して活動していますが、特に救急現場では、患者さんへ直接アプローチするため感染疑いのある患者さんに対して、119番時の通報内容や現場での容態により慎重な対応をとっています。実際にウィルスが目に見える物ではないため、最善の対策をとりながら不安を払拭して救急搬送を行なっていますが、長期に渡り処置対応する保健所や医療従事者等の方々には頭の下がる思いで、一刻も早い終息を願うばかりです。

また、今月は例年通り秋季全国火災予防運動が11月9日(月)から15日(日)までの7日間実施されます。今年の防火標語は、『その火事を防ぐあなたに金メダル』です。これから火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防の普及や火災発生を未然に防止し、高齢者を中心とする死者の減少と財産の損失を防ぐことを目的としています。年末、年始にかけて火を使う機会が増えてきますので、くれぐれも“火の用心”をお願いします。

終わりに、災害発生時は、地元佐土原消防団や総合支所、警察等関係機関と協力して迅速に対応していきますが、大規模災害時には自治体(公助)では限界があります。そのためにも、一人ひとりが自分たちの地域は自分たちで守る(自助、共助)という自主防災の精神のもと、地域のみなさん

が、災害による被害を予防し軽減するための活動を行なっていけるよう取組んで参りますので、今後とも消防行政へのご理解とご協力をよろしくお願いします。



### 【朝の交替点検の様子】

毎朝、8時25分に勤務する隊と帰る隊とで車両の点検、出動等の申し送りを行ないます。



### 【火災想定訓練の様子】

火災訓練では防火服を着て訓練を行ない、終了後には活動を振り返り技術の習熟と向上に努めています。



## 【消防に関する紹介】

### ○北部出張所について

北消防署(1署、1分署、3出張所)のうち北部出張所は、佐土原町を中心に住吉地区(島之内、塩路、芳士、広原)を管轄する。

- ・所員18名 隔勤 9名×2班(24時間交替制8:30~翌朝8:30)
- ・消防車、救急車、連絡車3台を主に運用、災害種別によりポンプ車も乗換え運用

### ○消防の仕事について

通常は年間及び月間業務を計画し警防、予防、救急業務などを行ないませんが、災害発生時には業務を取りやめて災害活動を優先に出動する。

- ・災害出動 <火災、警戒、救助、救急>
- ・警防業務 <各種訓練、研修、水利検査、出前防災講座、消防団訓練指導>
- ・予防業務 <防火対象物や危険物施設の立入検査、避難訓練指導、屋内消火栓操法指導>
- ・その他 <各種届出の受付事務、災害活動報告書作成事務など>

### ○消防団について

消防団は、郷土愛護の精神を基調としており、地域に密着した防災活動機関。宮崎市消防団佐土原分団は佐土原町を管轄とし、団員は、日常は各自の職業に従事しながら災害対応を行ない、地域に密着した地域の防災リーダーとして活動する。

- ・佐土原分団は、分団長以下16部274名(定数)で構成される。



### 【1隊勤務職員】



### 【2隊勤務職員】



「笑顔の似合う優しい消防士達」が勤務しています。消防車両の見学等お気軽に来所してください！